

授業科目 助産診断・技術学 II

【担当教員名】 中山 和美、和田 雅樹 他		対象学年	3	対象学科	看護（助産師コースのみ必修）
		開講時期	前期	必修選択	選択
		単位数	2	時間数	30
【カリキュラムポリシーとの関連性】					
知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現	
◎	○	○	○	○	
【概要・一般目標：G10】					
<ol style="list-style-type: none"> 1 周産期の異常に関する診断と検査・治療について学ぶ。 2 産褥期の助産診断・技術について学ぶ。 3 女性の生殖について考察することができる 					
【学習目標・行動目標：SB0】					
<ol style="list-style-type: none"> 1 周産期の異常に関する診断と検査・治療について説明できる。 2 産褥期の保健指導を計画立案できる。 3 女性のライフサイクルをふまえた家族計画や避妊法について説明できる 					
回数	授業計画・学習の主題			SB0 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	妊娠期の異常に関する診断と治療			1	講義（医師）
2	分娩期の異常に関する診断と治療			1	講義（医師）
3	産褥期の異常に関する診断と治療			1	講義（医師）
4	母体と胎児の経過診断に必要な検査			1	講義（医師）
5	産科手術および産科的医療処置			1	講義（医師）
6	周産期における緊急時の対応			1	講義（医師）
7	正常経過を逸脱した新生児、治療を必要とする新生児の診断および検査と治療			1	講義（医師）
8	未熟児・低出生体重児の特徴および病態、検査と治療			1	講義（医師）
9	乳幼児の健康診査に必要な技術			1	講義（医師）
10	ハイリスク乳幼児の検査と治療			1	講義（医師）
11	産褥期の保健指導の実際 アセスメント、計画立案			2	グループワーク
12	産褥期の保健指導の実際 アセスメント、計画立案			2	グループワーク
13	産褥期の保健指導の実際 アセスメント、計画立案			2	グループワーク・発表
14	家族計画と避妊等			3	グループワーク
15	家族計画と避妊			3	発表・講義
【使用図書】		<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)					
参考書					
その他の資料					
【評価方法】 筆記試験 100% 但し出席ならびにグループワークへの参加態度などで減点することがある		【履修上の留意点】 課題意識をもって主体的に学習してください。			